Changes in Life Experience of Ethnic Minority People in Yunnan: How Lahu villagers have lived the social changes in PRC

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00034578

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.

はしがき

1. 研究目的

本研究は、中国西南端の雲南省に居住する少数民族ラフ（拉祜）族を対象として、中国の政策・社会変化の中で、ラフ農民の生活がいかなる影響を受け、どのような変化を遂げてきたかを、ラフ住民への聞き取りから捉えようとするものである。ラフ族住民への民族語（ラフ語）による聞き取りをもとに、人びとの生活史を再構成し、国際政治学で語られるような大きな物語（政治史）を、住民がそれらを生活レベルでどのようにとらえ、どのように対応してきたかを再検討する試みである。

1949 年の中華人民共和国成立（「解放」）以来、中国社会は何度も大きな社会変化を経てきた。1950 年代後半からの集団化と 1960 年代後半からの文化大革命、1980 年代からの改革開放路線などの政策転換は、住民生活に大きな影響を与えてきた。しかし、国際政治学ではさかんに論じられるこのような中国現代史は、政治的な変化について多くを教える一方で、その中で人びとが、生活レベルにおいてどんな経験をしてきたかについては語ってくれない。

本研究の予備段階で聞き取りをおこなったラフ族の村はいずれも、1960 年代前半の集団化の流れの中で、高地から低地への移住を政府から命じられ、焼畑農業を中心とした経済から水田耕作を中心とした経済へと生業転換していた。文化大革命期には、民族の伝統や宗教の多くの部分は、「封建的」「迷信」などとされ、弾圧を受けた。しかし、1980 年代以降の改革開放路線により、自由経済が広がるとともに、民族の文化伝統の見直しもまた始まっている。

こうした理解をもとに私は 2009 年 8 月末から 9 月初めまで雲南のラフ村落に 7 日間滞在して、住民の生活変化と歴史認識について調査することができた。その成果は、『中国雲南ラフ族村の生活誌　アユ村の現在と過去』（2010 年、以下『生活誌』と呼ぶ）に、事業の中間報告としてまとめてある。

本研究事業全体からみると、平成 21 年度から 24 年度（2009 から 2012 年度）までの研究によって、以下のテーマについて現地調査によるデータが得られた。

（1）中国雲南少数民族の生活誌
（2）解放後中国の社会変化を少数民族住民はどう生きたか（ラフ族住民の社会史）
（3）「漢族の地に行く」ラフ族女性（漢族男性とラフ族女性との遠隔地結婚）
（4）タイと比較した中国ラフ族の祭祀体系
（5）ラフ族の「佛」運動と信仰
（6）タイと中国におけるキリスト教徒少数民族の歴史と状況

このうち（1）（2）については『生活誌』で報告した。本書においては、（5）について、かつてのラフ族の「佛」運動の中心地を訪ね、各地における「佛」信仰の現状について報告する。また『生活誌』でも短く報告したテーマ（3）について、本書で堀江未央が詳細に報告している。テーマ（4）と（6）についても『生活誌』でも一部報告したが、より本格的な報告は今後つづけて刊行される報告書にゆずる（特に（6）について）。

本事業では、映像作家・服部一人の協力のもとで、タイと雲南のラフ族についての映像報告（民族誌映像）を作成した（以下の「**4. 研究発表**」を参照）。これらは本報告書に先んじてすでに発表済であるが、『アユ村の過去と現在　中国雲南省ラフ族村の暮らし』（西本陽一・服部一人、2011 年）などはほんらい本書に付録するにふさわしい内容をもつものである。

西本の報告「雲南ラフ族における『佛』信仰」で示した写真は、別様の注記がないかぎり、西本陽一による撮影である。ラフ語の表記については、Lewis（1986）の表記法を用いた。本文中に出てくる人々の年齢は、別様の注記がないかぎり、数え年である。堀江の報告「中国雲南省におけるラフ族女性の遠隔地結婚と移動に関する調査報告」で用いたラフ語表記は中国政府による表記法を用いている。

2. 研究組織

研究代表者　　西本陽一（金沢大学人間科学系　教授）
研究分担者　　なし
研究協力者　　服部一人（映像作家）
　　堀江未央（京都大学大学院　大学院生）

3. 交付決定額（配分額）

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
平成 21 年度	1,200,000	360,000	1,560,000
平成 22 年度	900,000	270,000	1,170,000
平成 23 年度	900,000	270,000	1,170,000
平成 24 年度	600,000	180,000	780,000
合計	3,600,000	1,080,000	4,680,000

4. 研究発表

（1）学会誌等

西本陽一

1. Nishimoto, Yoichi. 2012 “Traditional Culture and Local Society: Lahu Food Culture as a Cultural Resource” 『金沢大学文化資源学研究』3: 2-10.
2. Nishimoto, Yoichi. 2009. "Contesting Myths of the Loss of Letters and Ambiguous Identity among the Lahu of Burma-Thai Borderland" Paper read at the Society for East Asian

Anthropology & Taiwan Society for Anthropology and Ethnology （SEAA & TSAE）, July 2-July 5, 2009, Institute of Ethnology, Academia Sinica, Taipei. （July 2, 2009）.

服部一人

1. 服部一人　2012　「新風に揺れるネパールの今」『日経ギャラリー』93：4-13（2012 年 09 月）.
2. 服部一人　2012　「チェンマイのお正月」『日経ギャラリー』91：28-31（2012 年 05 月）.
3. 服部一人　2011　「汽笛の記憶　第 9 回」『日経ギャラリー』85：26-31（2011 年 05 月）.
4. 服部一人　2011　「チェンマイのカオソイ」『日経ギャラリー』84：22（2011 年 03 月）.
5. 服部一人　2011　「汽笛の記憶　第 8 回」『日経ギャラリー』84：32-33（2011 年 03 月）.
6. 服部一人　2011　「汽笛の記憶　第 7 回」『日経ギャラリー』83：28-31（2011 年 01 月）.
7. 服部一人　2011　「北タイ山岳民族染織物語」『日経ギャラリー』82：22-28（2010 年 11 月）.
8. 服部一人　2010　「汽笛の記憶　第 6 回」『日経ギャラリー』82：30-31（2010 年 11 月）.
9. 服部一人　2010　「汽笛の記憶　第 5 回」『日経ギャラリー』81：32-33（2010 年 09 月）.
10. 服部一人　2010　「汽笛の記憶　第 4 回」『日経ギャラリー』80：32-33（2010 年 07 月）.
11. 服部一人　2010　「汽笛の記憶　第 3 回」『日経ギャラリー』79：32-33（2010 年 05 月）.
12. 服部一人　2010　「汽笛の記憶　第 2 回」『日経ギャラリー』78：32-33（2010 年 03 月）.
13. 服部一人　2010　「汽笛の記憶　第 1 回」『日経ギャラリー』77：32-33（2010 年 01 月）.

堀江未央

1. 堀江未央　2011　「中国雲南省ラフ族における社会変容と民族意識に関する研究」『研究と実務を架橋するフィールドスクール：社会に貢献するアジア・アフリカ地域専門家の養成コース：平成 20～22 年度実施報告書集』pp.43-44.
2. 堀江未央　2010　「「ラフ族文化」とはなにか？民族文化の提示をめぐって　－中国雲南省瀾滄ラフ族自治県からのフィールドノート」『マイノリティの諸相－日常における葛藤や交渉へのまなざしから－』p.25-39、2010 年 10 月、大学院アジア・アフリカ地域研究研究科・大学院教育改革支援プログラム監修
3. 堀江未央　2008　「中国西南部・雲南省における少数民族の生活変化とアイデンティティに関する研究」『実践的地域研究　魅力ある大学院教育イニシアティブ・臨地教育研究による実践的地域研究者の養成　平成 18 年度～19 年度・フィールドワーク・インターンシップ実施報告書集』pp.63-65、2008 年 8 月.

（2）口頭発表

西本陽一

1. 西本陽一　2010 年 10 月 16 日（土）　「アジア仏教の比較研究－生活宗教としての仏教」金沢大学文化資源学ワークショップ「アジア仏教の比較研究－生活宗教という観点から」於･石川四高記念文化交流館多目的利用室 5.
2. 西本陽一　2010 年 7 月 11 日（日）　「実践宗教としての北陸の地域仏教」北陸宗教文化学会第 17 回学術大会、於･石川県政記念しいのき迎賓館.
3. Nishimoto, Yoichi　2009 年 7 月 2 日（木）　"Contesting Myths of the Loss of Letters and Ambiguious Identity among the Lahu of Burma-Thai Borderland" Society for East Asian Anthropology & Taiwan Society for Anthropology and Ethnology （SEAA & TSAE）, July 2-July 5, 2009, Institute of Ethnology, Academia Sinica, Taipei.（英語による発表）.

服部一人

4. 服部一人　2013 年 2 月 21 日（木）　服部一人撮影編集「教育で言葉は守れるか　タイチョン族の挑戦」(民族誌映像 22 分　制作 NPO メコンウオッチ）　International Mother Language Day、於・マヒドン大学サラヤ校舎（タイ）.
5. 服部一人　2012 年 12 月 16 日（日）　服部一人編集「地域のタネを守る　ベトナム・ムオンの人々」(民族誌映像 19 分　制作 NPO メコンウオッチ)、国際有機農業映画祭 2012、於・法政大学市ヶ谷キャンパス（東京）.
6. 服部一人　2012 年 11 月 11 日（日）　服部一人「タイの山岳民族と育むアートあれこれ」パネルディスカッション・パネラー、チャオカオ in 紺屋、NPO チャオカオプロジェクト主催、共催 JICA 九州、於・紺屋ギャラリー（福岡）.
7. 服部一人　2011 年５月 28 日（日）　「北タイ山岳民族の現状」講演、「山岳民族とエシカルファッション」パネルディスカッション・パネラー、「フェアトレードでつながる」、NPO チャオカオプロジェクト主催、JICA 九州後援、於・活水女子大（長崎）.

西本陽一・服部一人

1. 西本陽一・服部一人　2010 年 6 月 13 日（日）　「エボというやつ：山地民ラフ族の伝説のポップ歌手」(25 分）日本文化人類学会第 44 回研究大会、於・立教大学新座キャンパス.

堀江未央

1. 堀江未央　2012 年 10 月 27 日　「西南中国におけるラフ族女性の結婚と移動　－省外漢族男性との婚出が村に与えた影響－」　第 4 回「東アジア・東南アジア大陸における文化圏の形成と他文化圏との接触―タイ文化圏を中心として―」研究会、於・東京外国語大学.
2. 堀江未央　2009 年 07 月 16 日　「『ラフ族史』の歴史叙述とその背景　－改革開放期中国における少数民族の自己表象－」、「東南アジア跨境域を流動する人々」研究会、於・京都大学、2009.7.16

（3）出版物

1. 西本陽一　2013　「地区の概要」金沢大学文化人類学研究室編『金沢大学文化人類学

研究室調査実習報告書第 28 巻　珠洲市若山町 5 区』1-10 頁所収（2013 年 03 月 31 日発行）.
2. 西本陽一（編）　2012　『アジア仏教の比較研究–生活宗教という観点から–』金沢：金沢大学国際文化資源学研究センター.
3. 西本陽一　2012　「はじめに　アジア仏教の比較研究—生活宗教という観点から—」西本陽一編『アジア仏教の比較研究—生活宗教という観点から』金沢：金沢大学国際文化資源学研究センター、1-8 頁所収.
4. 西本陽一　2012　「生活宗教としての日本の地域仏教—石川県珠洲市の事例より—」西本陽一編『アジア仏教の比較研究—生活宗教という観点から』金沢：金沢大学国際文化資源学研究センター、51-59 頁所収.
5. 西本陽一　2012　「三郷地区の概要」金沢大学文化人類学研究室編『金沢大学文化人類学調査実習報告書第 27 巻　珠洲市若山町三郷地区　出田・広栗・鈴内』1-11 頁.（2012 年 3 月 31 日発行）.
6. 西本陽一　2011　「台湾で、ラフ人をたずねて」『月刊みんぱく』2011 年 4 月号、第 35 巻第 4 号通巻第 403 号、16-17 頁所収.
7. 西本陽一　2011　「中国雲南少数民族のフィールドワーク－跨境民族と宗教変容」金沢大学国際文化資源学研究センター編『テキスト文化資源学』金沢：金沢大学国際文化資源学研究センター、54-59 頁.（2011 年 3 月 31 日発行）.
8. 西本陽一　2011　「民族調査の方法」『テキスト文化資源学』金沢：金沢大学国際文化資源学研究センター、94-96 頁.（2011 年 3 月 31 日発行）.
9. 西本陽一　2011　「レポートの作成」『テキスト文化資源学』金沢：金沢大学国際文化資源学研究センター、126-128 頁.（2011 年 3 月 31 日発行）.
10. 西本陽一　2011　「珠洲市三崎町小泊校下の農業」中村浩二・堀内美緒編『金沢大学「持続可能な地域発展をめざす『里山里海再生学』の構築」～能登半島から世界へ向けた発信～」能登研究会講演記録集　里山里海研究：能登半島からの発信』金沢：金沢大学『持続可能な地域発展をめざす「里山里海再生学」の構築』25-33 頁.（2011 年 3 月 31 日発行）.
11. 西本陽一　2011　「正院町 7 区の概要」金沢大学文化人類学研究室編『金沢大学文化人類学調査実習報告書第 26 巻　珠洲市正院町 7 区　前浜・黒滝・狩的・平床・飯塚東・飯塚西・岡田』1-9 頁.（2011 年 3 月 31 日発行）.
12. 西本陽一　2011　「正院町 7 区の地区組織」金沢大学文化人類学研究室編『金沢大学文化人類学調査実習報告書第 26 巻　珠洲市正院町 7 区　前浜・黒滝・狩的・平床・飯塚東・飯塚西・岡田』11-19 頁.（2011 年 3 月 31 日発行）.
13. 西本陽一　2010　『中国雲南ラフ族村の生活誌：アユ村の現在と過去』金沢：金沢大学人間社会研究域.（2010 年 07 月 31 日、全 112 ページ）.
14. 鏡味治也・西本陽一　2010　「地震と地域コミュニティ」金沢大学能登半島地震学術調査部会『安心して住み続けられる地域を創る—金沢大学能登半島地震学術調査部会報告書—』金沢：金沢大学能登半島地震学術調査部会. 141-159 頁.（2010 年 3 月 25 日発行）
15. 西本陽一　2010　「農業の行方—若き農業従事者への聞き取りから」金沢大学文化人

類学研究室編『金沢大学文化人類学研究室調査実習報告書第 25 巻　珠洲市三崎町雲津・小泊・伏見・高波』111-118 頁.（2010 年 2 月 28 日発行）.

16. 西本陽一　2010 「雲津の日蓮宗—檀家から見た地域の仏教」金沢大学文化人類学研究室編『金沢大学文化人類学研究室調査実習報告書第 25 巻　珠洲市三崎町雲津・小泊・伏見・高波』119-125 頁.（2010 年 2 月 28 日発行）.
17. 西本陽一（編）　2010 『中国雲南少数民族の無形文化遺産の世界　中国云南少数民族非物质文化遗产的世界』金沢：金沢大学人間社会研究域、全 70 頁.
18. 西本陽一　2010 「はじめに」西本陽一編『中国雲南少数民族の無形文化遺産の世界　中国云南少数民族非物质文化遗产的世界』金沢：金沢大学人間社会研究域、1 頁所収.
19. 西本阳一　2010 「前言」西本陽一編『中国雲南少数民族の無形文化遺産の世界　中国云南少数民族非物质文化遗产的世界』金沢：金沢大学人間社会研究域、55 頁所収.
20. 西本陽一　2010 「ラフ族の食文化と無形文化遺産」西本陽一編『中国雲南少数民族の無形文化遺産の世界　中国云南少数民族非物质文化遗产的世界』金沢：金沢大学人間社会研究域、15-28 頁所収.
21. 西本阳一　2010 「拉祜族的饮食文化与非物质文化遗产」西本陽一編『中国雲南少数民族の無形文化遺産の世界　中国云南少数民族非物质文化遗产的世界』金沢：金沢大学人間社会研究域、55-66 頁所収.
22. 西本陽一　2009 「周辺化と宗教変化の社会的経験—北タイの伝統派およびキリスト教徒ラフ集団の事例」博士学位請求論文、東京大学総合文化研究科.（第 17245 号、2009 年 10 月 22 日）.
23. Yoichi Nishimoto and Dale K. Andrews eds. 2009. *Report of the International Workshop "Asian Religious and Ritual Fields in Comparison: Cases from Thailand, China, and Japan" Kanazawa, Japan, March 24, 2009*. Kanazawa: Faculty of Letters, Kanazawa University.
24. 西本陽一　2009 「仏教国家タイと非仏教系山地民—キリスト教徒ラフおよび伝統派ラフの事例」林行夫編『＜境域＞の実践宗教—大陸部東南アジア地域と宗教のトポロジー—』京都: 京都大学学術出版会、509-537 ページ所収.（2009 年 2 月 25 日発行）.
25. Nishimoto, Yoichi. 2009. "Contesting Myths of the Loss of Letters and Ambiguious Identity among the Lahu of Burma-Thai Borderland" *Proceedings of Society for East Asian Anthropology & Taiwan Society for Anthropology and Ethnology （SEAA & TSAE）, July 2-July 5, 2009, Institute of Ethnology, Academia Sinica, Taipei*, p.27.

（4）民族誌映像

西本陽一・服部一人

1. 西本陽一・服部一人　2012 『ソンクラーン　新年を迎える儀式　タイ　チェンマイ』ビデオ・ドキュメンタリー、16 分.
2. 西本陽一・服部一人　2012 『シェコヴェ　サラテヴェ　砂を盛り　あずまやを作る』ビデオ・ドキュメンタリー、16 分.
3. 西本陽一・服部一人　2012 『シャマタンヴェ　トウモロコシを捧げる』ビデオ・ドキュメンタリー、16 分.
4. Nishimoto, Yoichi and Kazuto Hattori 2011 "ลาหู่ต้องมีพริก　วัฒนธรรมการกินของชาวเขาเผ่าลาหู่ใน

ภาคเหนือของไทย”（LaHu tong mi namprik: watthanatham kan kin khong chao khao Lahu nai phak nuea khong Thai） ビデオ･ドキュメンタリー、20 分.

5. 西本陽一・服部一人　2011　『アユ村の過去と現在　中国雲南省ラフ族村の暮らし』ビデオ・ドキュメンタリー、18 分.
6. 西本阳一・服部一人　2011　≪辣椒是拉祜族的象征　泰国北部山地民拉祜族的饮食文化≫ビデオ･ドキュメンタリー、20 分.
7. Nishimoto, Yoichi and Kazuto Hattori 2011 ““For Lahu, it is chili”: the food culture of the Lahu people in northern Thailand” ビデオ･ドキュメンタリー、20 分.
8. 西本陽一・服部一人　2010　『ラフは唐辛子　北タイ山地民ラフ族の食文化』ビデオ･ドキュメンタリー、20 分.
9. Kazuto Hattori and Yoichi Nishimoto　2010　"A Man Named Ai Baw: A pop legend of the Lahu mountain people" ビデオ・ドキュメンタリー、25 分..
10. Kazuto Hattori and Yoichi Nishimoto　2010　ชายคนชื่อเอบอ　นักร้องเพลงป๊อปในตำนานของชาวลาหู่（Chai khon chue Ai Baw: Nakrong pleng pop nai tamnan khong chao Lahu） ビデオ・ドキュメンタリー、25 分.
11. 服部一人・西本阳一　2010　"一个叫 Ai Baw 的家伙—山地居民拉祜族传说中的流行歌手" ビデオ・ドキュメンタリー、25 分.

5. 研究成果による工業所有権の出願・取得状況

なし

注　本科研報告書は 2013 年 03 月 31 日に発行したが、表記などに多くの間違いがあったためそれらを修正し、さらに「17　八索多寨（瀾滄県糯福郷宛卡村）」を加えて、2013 年 06 月 30 日に修正版として再発行する。

雲南少数民族の生活経験の変化
―解放後中国の社会変化をラフ族住民はどう生きたか―

目　次

はしがき　3

雲南ラフ族における「佛」信仰　西本陽一　11

1　雲南ラフ族における「佛」信仰　11
2　双江県　14
3　南柵佛（瀾滄県安康郷）　17
4　蛮大佛（瀾滄県文東郷）　30
5　拉巴佛（瀾滄県東河郷）　36
6　拉巴佛（瀾滄県木戛郷）　41
7　勐糯佛（瀾滄県木戛郷）　44
8　南六村（瀾滄県木戛郷）　52
9　邦利村（瀾滄県木戛郷）　53
10　佧朗佛（瀾滄県富邦郷）　58
11　安康佛（瀾滄県富邦郷）　66
12　賽罕佛（瀾滄県富邦郷）　70
13　東主佛（瀾滄県竹塘郷）　79
14　佛房寨（瀾滄県勐朗鎮）　81
15　勐卡佛（西盟県勐卡鎮）　82
16　南段佛（瀾滄県糯福郷）　99
17　八索多寨（瀾滄県糯福郷宛卡村）　105
18　破弄佛（瀾滄県勐朗鎮）　115
19　参照文献・参照資料　119

中国雲南省におけるラフ族女性の遠隔地結婚と移動に関する調査報告　堀江未央　120

1　問題の所在　120
2　先行研究　ー女性の遠隔地結婚の背景　120
3　調査地概況　122
4　P 村のヘパポイの変遷　126
5　婚出先の生活　133
6　まとめ　149
7　参考文献　151

雲南少数民族の生活経験の変化
—解放後中国の社会変化をラフ族住民はどう生きたか—

平成 21 年度～平成 24 年度科学研究費補助金
基盤研究(C)（課題番号 21510257）研究成果報告書

発行　2013 年 3 月 31 日、修正版 2013 年 07 月 15 日
編集　西本陽一
印刷・製本　田中昭文堂印刷株式会社
金沢市打木町東 1448 番地、〒920-0377
Tel.076-269-7788

雲南少数民族の生活経験の変化
—解放後中国の社会変化をラフ族住民はどう生きたか—

（課題番号　21510257）

平成 21 年度～平成 24 年度科学研究費補助金
基盤研究(C)　研究成果報告書

平成 25 年 3 月

研究代表者　　西　本　陽　一
（金沢大学人間科学系　教授）